

16 台湾の問題点（食事の食べ残し）

日本では食べ残しは行儀が悪いと考えるが、台湾では残るくらいでないと客人に失礼と考える。従っていつも多めに注文され、例外なく食べ残しが出る。食べ残しは持ち帰るのが当たり前で、店の方では持ち帰り用の箱や袋を常備している。持ち帰ったものをどれだけ食べているのか不明だが、持ち帰ったものは味が落ちるのは間違いない。

台湾ではしばしばご馳走になるが、親しい人には毎回「台湾の無駄」をなくすよう注文を付ける。最近になってようやく日本人相手の時は意識してくれるようになったが、台湾人が入るといつもの「多い目文化」が抜けきれない。長年の文化を克服するには長い時間を要するのは間違いない。



蓮の花鍋、これなら食べきれる



鍋料理 1人前、右は追加の特上肉
当然食べきれない



5品を6人でシェア、丁度良い





6品を6人でシェア、少し多い



人数は特定せず来た人に振る舞う